

令和8年5月28日  
鳥山総合支所  
危機管理部

## オウム真理教問題対策（状況）について

### 1 現地の状況

信者の居住状況について、関係機関からの情報では、GSハイム鳥山（南鳥山6-30-19）に「ひかりの輪」信者5名程度が居住している模様である。

### 2 鳥山地域オウム真理教対策住民協議会の活動状況

#### (1) 会議の開催状況

第203回実行委員会（第267回事務局会議合同）

日時 令和8年2月3日（火）午後1時30分～2時25分

第204回実行委員会（第268回事務局会議合同）

日時 令和8年3月3日（火）午後1時30分～2時30分

第205回実行委員会（第269回事務局会議合同）

日時 令和8年4月9日（木）午後1時30分～2時45分

令和8年度総会

日時 令和8年4月23日（木）午後6時30分～7時10分

第206回実行委員会（第270回事務局会議合同）

日時 令和8年4月27日（月）午後1時30分～2時45分

#### (2) 第52回 オウム真理教対策 抗議デモ・学習会

日時 令和8年5月9日（土）午後1時30分～4時

場所 抗議デモ：「ひかりの輪」拠点施設の周辺道路  
学習会：鳥山区民会館ホール

講師 滝本 太郎氏（弁護士）

演題 「グルイズム、グルの出現について」

参加者数 182名

#### (3) 観察処分更新に向けた署名活動について

オウム真理教（アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」（団体規制法）に基づく「観察処分」が、令和9年1月末をもって3年の期間が満了するため、住民協議会では、国に対する観察処分の更新を求める署名活動を実施する。

区内すべての町会・自治会の代表者に署名してもらう方式で協力を依頼するほか、区議会や鳥山地域を中心とした関係団体等にも依頼する予定である。

### 3 「ひかりの輪」南鳥山施設に対する公安調査庁の立入検査

団体規制法の観察処分に付されている「ひかりの輪」に対して、令和8年2月18日（水）及び5月8日（金）、公安調査庁は同処分にに基づき南鳥山施設（GSハイム鳥山）に立入検査を行った。施設内には、上祐代表の説法を収録したCDやDVDなどが保管されていることが確認された。

# オウム真理教対策 第52回 抗議デモ・学習会

## 5月9日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合  
烏山区民センター前広場

◆学習会 午後2:30 開会  
烏山区民センターホール

手話通訳あり

入場無料

烏山地域  
オウム真理教対策  
住民協議会

## ◎講演「グルイズム、 グルの出現について」

### 講師：弁護士 滝本 太郎 氏

オウム真理教では、知られていない幾つもの分派現象がありました。その説明と、これからの心配される現象、そして教祖の遺骨のことをお話します。



滝本太郎弁護士  
1994.1.7 自宅にて

麻原彰晃  
1986 週刊誌「プレイボーイ」より

〔略歴〕

1989年11月、友人の坂本弁護士一家拉致事件を契機にオウム真理教被害対策弁護団に入る。情報収集、山梨県上九一色村住民の代理人等をしてきたが、1993年7月から脱会カウンセリング（話し合い活動）を始める。それら活動と話し合いのための『空中浮揚』（=左写真）が教祖に睨まれたからか、1994年5月運転する直前の自動車外部にサリンをかけられる。1995年6月、脱会者の集まり「カナリヤの会」を組織し、その窓口を担当。

【グル】霊的指導者を意味するが、オウム真理教では松本智津夫（麻原彰晃）死刑囚を指す。

主催：烏山地域オウム真理教対策住民協議会

後援：世田谷区

